|  |
| --- |
| 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　第43回全日本教育工学研究協議会全国大会 和歌山大会発表論文集の原稿書式　大会事務局では，送られてきた論文を完成原稿としてそのまま公開します。著者校正などの修正作業は一切行いませんのでご注意下さい。つきましては，以下の要領で論文集原稿の作成をお願いいたします。1. 論文集原稿ページ数

１発表あたり２ページまたは４ページ２．論文集原稿書式 （１）用紙はＡ４版縦置き，本文は横書き，２段組1. 余白は，上下左右25mm
2. 体裁を整えるため，発表題目はMSゴシック14ポイント太字，副題はMSゴシック12ポイント太字，氏名・所属・概要はMS明朝10ポイント，キーワードはMSゴシック10ポイント標準とする。英字はTimes New Romanを用いる。
	1. 題目は，副題を含めて１〜２行目に記す
	2. 発表者氏名は，題目の後１行あけて書き始める
	3. 発表者の所属は，氏名の後に続けて（　）の括弧書きで記す。
	4. 連名の場合には，氏名（所属）と氏名（所属）の間を「・」で区切る。
	5. 題目および副題は中央揃え（センタリング），氏名および所属は右寄せとする。
	6. 発表者の後１行あけて，概要は「概要：」の後から書き始める。
	7. 概要の後１行あけて，キーワード（最大６つ）を付する。
	8. キーワードは「キーワード：」の後に中央揃え（センタリング）で記す。
	9. 題目からキーワードまでは１段組とする。
	10. キーワードの下は１行あけて２段組で本文を書き始める。
	11. ２ページ目からは本文のみとする。
	12. 本文は「である調」で書き、句読点は「，（全角コンマ）」「。（句点）」を用いる。見出しはMSゴシック10ポイント標準とする。20〜24字×40〜47行×2段を目安にして作成すること。次ページの例は，Windows 環境でMicrosoft Wordを用いて作成したものである。本ページを削除し、２ページ目以降を用いて作成すると体裁が整う。
3. 締切

　2017年07月31日：発表申込〆切（厳守）2017年08月20日：論文提出〆切（厳守）　論文の提出が期日まで行われない場合は，発表取り消しとします。 |

**情報活用能力を育成するための授業設計法の提案**

**－タブレット端末を用いた授業デザイン－**

教育太郎（〇〇市立○○小学校）・教育花子（○○大学）

概要：児童生徒の情報活用能力を育成するためには，・・・・・

○○○○○・・・・・

キーワード：情報活用能力，○○○○○，○○○○○

１　はじめに

　○○○○○・・・・・

○○○○○・・・・・・

２　研究の方法

（１）調査対象および調査時期

　○○○○○・・・・・

３　結果

４　考察

５　結論

６　今後の課題

参考文献

（２ページ目からは本文のみ，全体で２ページまたは４ページでお願いします。）